

支えあい

子どもたちと「新年餅つき大会」を開催



▼ 1月18日、滋野コミュニティセンターで「しげの里づくりの会・支えあい部会」主催による新年餅つき大会が行われました。参加者は17名の子供たちと支えあい部会のスタッフの皆さんです。

▼ 子供たちがボランティアの方による紙芝居を見ている間に、女性スタッフはもち米をふかしてお餅つきの準備。男性スタッフは臼（うす）と杵（きね）の準備をします。臼や杵は前日に社会福祉協議会さんからお借りしてきたものです。

▼ 準備が整ったところで餅つきが始まりました。最初子どもたちは慣れないためふらふらしていましたが、スタッフの指導で徐々に上手につけるようになりました。どうやら保育園でやったことがあるそうです。

▼ 餅がつきあがったところでスタッフと子供たちで、きな粉とゴマをからませ食事の準備をします。他のメンバーは机や椅子を運び、食卓を整えます。

▼ すっかり準備ができたところで、子供たちにまじってスタッフも一緒に食卓につきました。子供たちの掛け声で「いただきます」「これおいしいね」「きな粉もおいしいけどゴマもおいしい」などの声が聞こえてきました。

▼ 食事をする中で「どこから来たの？」「お正月楽しかった？」などスタッフと子どもたちとの会話がはずんでいました。今回の収穫はお餅をつけたことと、子ども達との交流が進んだことです。子供たち、そしてスタッフの皆さん、ご苦労様でした。

お出かけになりませんか？



雷電没後 200 年記念事業

第7回どんどこ巨大紙相撲大会

2月22日(土) 1:30~4:30

東御市・サンテラスホール

主催 どんどこ巨大紙相撲大会実行委員会

おらほの里づくり

大石のボランティア組織「一日会」 毎月1日、みんなで集まって楽しく過ごします

「一日会」とは？

一日会は平成9年7月に始まり、すでに27年の歴史があります。70才以上の高齢者を対象に、毎月一日に集まって様々な取り組みをしています。そんなことから会の名前も一日会になったそうです。

令和6年度予定は下の表の通りです。5月の観音堂祭り、9月の敬老ふれあいのつどい、11月の大石文化



みんなで楽しくおやきづくり



みんな元気で

美味しそうなおやき



大石・ついたち会の会長の萩原裕子さん（写真右）と、これまで会の運営に携わってこられた寺島明子さん（左）にお話をお聞きました。

祭などは区の行事に参加しますが、それ以外はすべて自分たちで企画し、実行しているそうです。

12月には初めて大石公民館でおやきづくりを行い、23名もの参加者があり関心の高さが感じられました。つくったおやきで昼食会を行い、話にも花がさき、楽しいひとときを過ごすことができました。

左下におやき作りの動画のQRコードを掲載しました。ご覧ください。

発足のきっかけは？

こうした一日会の前進は地域のボランティアグループでした。区からの要請もあつて、福祉委員会に協力してその当時区内にあった「くるみの家」や、新しく設立された「ともがき」でのお手伝いを行ってきました。こうした取り組みは、地域におけるボランティアとしては特筆すべきものでした。



「おやき作り」の動画を
ご覧ください。

その後、他地区で老年寄りを対象にしたお茶飲み会を行っているという情報があり、当地でも取り組みというこになり一日会の活動が始まったことでした。

世間話に花を咲かせる

少子高齢化が進み、滋野地区でも総人口の3分の1の方が65才以上です。ご夫婦二人だけの世帯や、単身世帯も増えています。

その一方でこれまで農業などを通して築かれてきた地域のきずなが失われ、高齢者の孤立化が一段と進んでいます。現在都会では独居老人の孤独死が社会問題となっていますが、他人ごとではありません。隣近所との付き合いが希薄化していることが大きな問題です。

こうした状況の中でお互いに声をかけあって、毎月一日にみんなであつて、世間話に花を咲かせている一日会は、地域にとって欠かせない存在となっています。



話に花が咲きます

令和6年度の事業

- 4月 お茶会
- 5月 「観音堂祭」に参加
- 6月 ポッチャを楽しもう
- 7月 防災減災についてのお話
- 9月 「敬老ふれあいの集い」に参加
- 10月 楽しく体を動かそう（身体職員）
- 11月 「大石文化祭」に参加
- 12月 簡単に作れるおやきの調理実習
- 2月 みまき診療所斎藤先生のお話
- 3月 ひなまつり

しげの里づくりの会

かわら版

第27号
しげの里づくりの会
広報委員会
住所:東御市滋野乙205-1
TEL:0268-71-7581



道の駅



大石



原口



赤岩



中屋敷

令和7年が明けました。皆様にとって今年が良い年でありますようお祈り申し上げます。そんな中、1月12日・13日の両日にわたって滋野各地でどんど焼きが行われました。

道の駅ではサンライン沿いにダルマを掲げて巨大なやぐらをつくり、集まった皆さんに甘酒をふるまっていた。赤やみどりなどカラフルなまゆ玉をつくったり、道祖神祭りと一緒に実施したり、消防団の皆さんにご協力をいただいたり、公民館や児童館の庭などで盛大に実施したり、事前に柳の枝を配っていたところもありました。一方、風習に従い、近所の道祖神を思い思いに訪れ、どんど焼きを行っている所もありました。どんど焼きの形は多様化しても、1年の幸せを祈る気持ちは変わりません。今年はいいい年にしたいものです。



片羽



別府



桜井

滋野全域でどんど焼き行われる

* どんど焼きの写真掲載にあたり、多くの皆様に協力をいただきました。ありがとうございます。紙面の都合ですべての写真を掲載できずお詫び申し上げます。

これからの予定

■ 2月22日(土)
どんどこ巨大紙相撲大会
ところ:サンテラスホール
* 主催 紙相撲大会実行委員会

■ 3月1日(土)
講演会 「巨大地震を考える」
講師 小菅 毅 氏
視察報告 村山 ひろ子 議員
(産業環境部会)

■ 3月24日(月)
ふれあい子ども塾
一コトヒラ工業 工場見学など
(青少年育成部会)



滋野小学校150周年事業へのご協力ありがとうございました

今年、滋野小学校が開校して150年、現在地へ移転して100年にあたる記念すべき年です。すでに実行委員会が立ち上がり、校長先生を中心に法人企業様にご寄付のお願いに伺ったそうです。

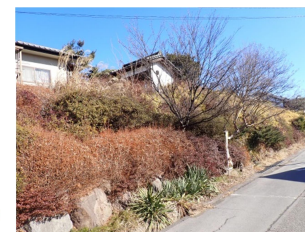
おかげさまで目標を上回るご寄付が集まり、また滋野財産区からも多額のご寄付をいただけることになりました。ありがとうございました。

今後10月の音楽会に合わせて記念式典を行い、金管バンドをお披露目する予定です。里づくりの会としてもこれに対応した事業を計画してまいります。

おうちのえんがわ

■ 営業日 月・火・木・土
■ 営業時間 10時～17時
■ 電話 0268-71-7581

* どなたもご利用できます。
* お気軽にください。



このところ駅前の植込みに手が入っておらず荒れ放題です。

滋野駅前整備について3月までに剪定

滋野駅周辺の整備については、本年度の里づくりの会の目標の一つに掲げられていますが、これまで都合がつかずなかなか実施できませんでした。

公共交通機関であるバス路線の廃止(除くコミュニティバス)に伴い、滋野駅は田中駅とともに東御市の玄関口となっています。田中駅は観光協会の事務所が設置されるなど整備されていますが、滋野駅は雑草も茂り、駅前の植込みも荒れ放題です。

今後業者の力も借りて、3月までに駅前の雑木の剪定を実施。ツツジが終わった頃に植込みの刈り込みを予定しています。皆様のご協力をお願いします。

編集後記

年があらたまり、各区では新しい役員によって今年の活動がスタートしているのではないのでしょうか。私たち「しげの里づくりの会」も「新年餅つき大会」から活動をスタートしました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2月22日におこなわれる巨大紙相撲大会には滋野小学校から3チーム、大石・桜井・原口・別府なども含めて24チームが参加するそうです。雷電没後200年の記念すべき事業です。多くの皆さんに足を運んでいただければと思います。



里づくりの会のQRコードです。スマホでアクセスしてみてください

